



大学生の力で池田をもっと元気に！

～若く自由な発想で活力あるまちづくり～

活力あるまちづくりの実現は、行政の取り組みだけで成せるものではありません。

本市では、大学生と商店街の連携によりまちのにぎわいを創出するべく、池田地区ではサカエマチ商店街で関西大学と関西学院大学の学生が「関関COLORS」の活動をし、石橋地区では石橋商店街で大阪大学の学生が「石橋×阪大」の活動をしています。

また、池田発の産品・製品のブランドイメージを高めることを目的とした市の「池田ブランド構築事業」に大阪成蹊大学経営学部のゼミが新たに参画し、新商品提案に向け、取り組みを進めています。

今号では、若く自由な発想で、活力ある地域づくりのために活動している大学生の皆さんを紹介します。

問 工商振興課 ☎ 754・6241



かんかんカラース 関関COLORS

大学：関西大学、関西学院大学
メンバー数：15人
場所：関関COLORS店舗
(サカエマチ商店街1番街内)

～活動内容～

サカエマチ商店街でのイベント企画・運営や小学生を対象とした子ども預かりサービス、個人や団体を対象に店舗の貸し出しや広報などを行う**チャレンジスペース事業**(15頁参照)を実施。



関西大学3年
関関COLORS代表
柴田 もも夏さん

人の役に立つことが したい

地元が池田ということもあり、以前から関関COLORSのことは知っていました。大学生になり、サークルを選ぶ中で、関関COLORSが頭に浮かび、見学に行きました。人の役に立つことがしたいと思っていたので、地域のために活動できるところに引かれ、入ることを決めました。

商店街と共に創り上げる ことが楽しい

私が関関COLORSに入るときは、新型コロナの影響で商店街と一緒に何かをすることができませんでした。今年の春祭りこそは！と思い、商店街の店主の方々と共にサカエマチ商店街で利用できる

クーポン券を作りました。

ここ数年のイベントは関関COLORS内で完結することが多かったのですが、春祭りで商店街の方々と一緒にイベントを創り上げられたことはとても楽しく、やりがいを感じました。

分からないことが多く 大変なことも

私が関関COLORSに入ってから約2年間は、新型コロナで大きなイベントができなかったため、これからイベントをしようとなったとき、どのように企画、運営していくのか、商店街の方との連携はどのようにするのかなど、分からないことがたくさんあり、そこが一番大変でした。

今後のスケジュール

10月8日(日)

13周年イベント

@池田駅前てるてる広場

12月中旬

冬祭り

@サカエマチ商店街1番街

新しいことに挑戦したい

まだ企画段階ですが、新たな商品開発も考えています。これからも、新しいことにたくさん挑戦し、実績を作り、後輩たちがより挑戦しやすい環境を作りたいと思います。

COLORS★KIDSで 大学生と交流しませんか？



子ども預かりサービスの様子

工作や料理、子どもたちが考える遊びなどのさまざまなコンテンツを通して、子どもと地域、学生のつながりを作っています。

時 水曜日午後5時～7時 場 関関COLORS店舗 対 小学生 料 ¥500円(1回)

申 前日までに関関COLORS LINEから



商店街の 声



(株)北田呉服洋品店
北田 晃一さん

サカエマチ商店街の店主の平均年齢は60歳前後になり、お祭りをするにも、昔ながらの方法で行っており、流行を踏まえた企画などを行うことができいていませんでした。

関関COLORSの学生さんが商店街に来てくれるからは、若い発想力やSNSを中心とした情報発信力にとても助けられています。また、高齢化していた顧客層も「子ども預かりサービス」を通して、子育て世代の方も商店街に足を運んでいただけるようになりました。

これからも関関COLORSの皆さんと一緒に商店街の活性化に向けて取り組んでいきたいですね。

石橋×阪大

大学：大阪大学
メンバー数：46人
場所：くるる石橋
(石橋商店街内)

～活動内容～

石橋商店街でのイベント企画・運営や小・中学生を対象に勉強を教える「くるる塾」の運営、その他地域のイベントへの出店などを実施。



大阪大学3年
石橋×阪大代表
中村 太一さん

地元の商店街に学んだことを生かしたい

将来、地元の商店街に学んだことを生かしたいと思ったことが石橋×阪大に入ったきっかけでした。

高校生のときに友人と地元である香川県の商店街巡りをしていました。商店街の店主と話す中で、横のつながりやコミュニケーションに魅力を感じ、何か自分も商店街で面白いことをやりたいなと思いました。

大学入学後のサークル選びでは、地域活性化サークルを中心に探し、雰囲気が一番自分に合った石橋×阪大を選びました。

たくさんさんの大人に
出会えることが魅力

石橋×阪大の魅力はたくさん
の大人に出会えることです。活

動を通して、商店街や地域の方と一緒に活動できるのは本当に楽しいです。

学生だけのサークルだとこんなに多くの大人と話す経験はできなかったと思います。

たくさんの方の協力を得て、自分の思いを実際に形にできることがやりがいです。

社会人のマナーを勉強できることも

商店街の店主や石橋×阪大の先輩から社会人としてのマナーについて、注意を受けることも多いです。

メールの返信スピードは一例ですが、学生と社会人のマナーの違いを痛感しています。

多くの人と関わるからこそ、プレッシャーもあります。勉

今後のスケジュール

11月12日(日)

石橋ミュージックストリート

@石橋商店街

12月10日(日)

おはこ文化祭

@石橋商店街

もっと多くの人や
団体を巻き込みたい

強させていただくことが本当に多く、感謝しています。

大学には面白いサークルがたくさんあります。これからは、今まで関わることのできていないサークルと商店街のコラボをどんどん増やしていきたいです。

「くるる塾」で阪大生と一緒に勉強をしませんか？

学校の宿題や自由研究のお手伝いなど、阪大生がちょっと楽しい塾を開いています。予約不要で出入りも自由です。

時 月曜日午後5時～8時 場 くるる石橋2階 対 小・中学生 問 メールで石橋×阪大 kururujuku@gmail.com



「くるる塾」の様子

石橋×阪大ができるまでは、商店街の会合などでやってみたいこの案は出るものの、実行するまでには至っていませんでした。大阪大学の学生さんと一緒に活動するようになり、若い人の行動力に影響を受け、さまざまなことを考え、実行することができました。

石橋×阪大ができるまで長くなりますが、それぞれの代で違う色がありますね。これからもその代のメンバーがやりたいことを、一緒に楽しみたいと思います。そして、学生さんと商店街の良好な関係を10年後も維持していきたいですね。



商店街の
声

タローハン
堤 洋一さん

おおさかせいけいだいがく
大阪成蹊大学
 うんの
海野ゼミ

メンバー数：2年生・14人

～活動内容～

池田市のイメージを象徴する商品を募集する「池田ブランド構築事業」に参画。認定品にふさわしい池田のお土産について、市場調査やゼミでの学びを踏まえて、認定をめざす事業者に向けて**新たな商品企画を鋭意作成中。**

年間活動スケジュール



小栢 生活している中で、便利なモノや必要不可欠な商品などがどのようになまされていくのかに興味がありました。池田

瀧上 大学卒業後は憧れている商品開発の仕事に就きたいと思っています。大学時代にこのような経験ができる活動内容に魅力を感じ、このゼミに入ることを決めました。

商品開発への興味や憧れがきっかけ



瀧上 伊織さん

小栢 実際商品化するために、具体的な価格設定やターゲット選定、宣伝方法など細かいことまで考えていかなければいけないところに苦労しています。

瀧上 池田市の活性化に役立つような、魅力的な商品を作りたい

池田市の地域活性化に貢献したい

小栢 実際商品化するために、具体的な価格設定やターゲット選定、宣伝方法など細かいことまで考えていかなければいけないところに苦労しています。

瀧上 他にはない新規性や独自性を考えることや、商品に興味を持ってもらうための方法を検討することに苦労しています。

試行錯誤の繰り返し

池田と連携して商品提案を進めるのはなかなかできない経験だと感じ、このゼミに入りました。



小栢 慎一朗さん

考案したいです。メンバーと協力し、データに基づいた商品提案できるように頑張りたいです。

小栢 グループ名を「池田市バズらせ隊」にしたので、多くの人に池田市を知ってもらい、大阪の観光に来たときに寄ってもらえるぐらいの魅力がある市だということを知ってもらえるような商品を作りたいです。

～池田ブランドってなに？～

池田市のイメージを象徴する物語性や話題性を含む「池田らしい」「池田ならではの」魅力あふれる商品について、認定審査会が審査し、池田市長が認定したものを「池田ブランド認定品」と定めています。※現在の認定品は6品(下記写真はそこから4点掲載)。新認定品も募集しています。



おりひめ伝説あやは、くれは



クレハドリッパッグ・アヤハドリッパッグ



くれは野菜



炭入りせっけん池田炭

